

PUDU、1台4役の清掃ロボット「CC1」専用の移動式水タンクを新発売 **給水、排水、充電の機能を集約した、業界初^{*}置くだけのロボット専用アクセサリ** **水路・電源の確保が難しい施設での「CC1」導入も容易に**

商用サービスロボットにおけるグローバルリーダーである Pudu Robotics（本社：中国深セン、日本法人 Pudu Robotics Japan 株式会社 代表取締役社長：張涛、以下、PUDU）は、スイープ、床洗浄、吸引、乾拭きの4機能を1台に集約した商用清掃ロボット「CC1」の補助装置として、移動式水タンクを新発売します。

本製品は電気スタンドと水槽から構成され、施設に設置するだけで「CC1」の給水、排水、充電を可能にします。本日、7月18日からの発売です。



商用清掃ロボット「CC1」は、洗浄能力、障害回避能力、温かみのある可愛いデザイン、設定・操作の容易性などを高く評価され、昨年7月の販売開始以降、多くの施設で導入されてきました。飲食店やホテルをはじめ、レジャー施設、工場、ビル、スーパー、病院、介護施設などにおいて、のべ200件以上の導入実績があります。

実際に導入された施設からは、「5人がかりで2時間をかけて行っていた床清掃が、無人で20分で終了するようになった」「洗浄力・吸引力が非常に強く、ロボット内の汚水が尋常ではなかったのが驚いた」などの声がありました。

様々な施設にて多数の導入実績のある「CC1」ですが、導入にはいくつかの課題も見受けられます。「CC1」の使用には、給排水設備と電源を同時に提供でき、かつロボットが通行可能な幅（約1m以上）を持つエリアが必要です。しかし、導入検討施設の中には、これらを満たすエリアを確保できない施設もあり、またエリア確保のための改修工事にコストをかけたくないという要望も多くありました。このような現場の課題に対し、「CC1」の補助装置・移動式水タンクでは、置くだけで給排水・充電を行うためのエリアを確保できるため、現場の改修工事も不要です。施設への「CC1」導入を容易にすることで、PUDUは、さらなる導入拡大と清掃業務における負荷軽減・省人化ソリューションの提供を図ります。

^{*}業界初：2024年6月30日時点、自社調べ

■「CC1」導入における課題の実例

① 給排水設備はあるが電源がない



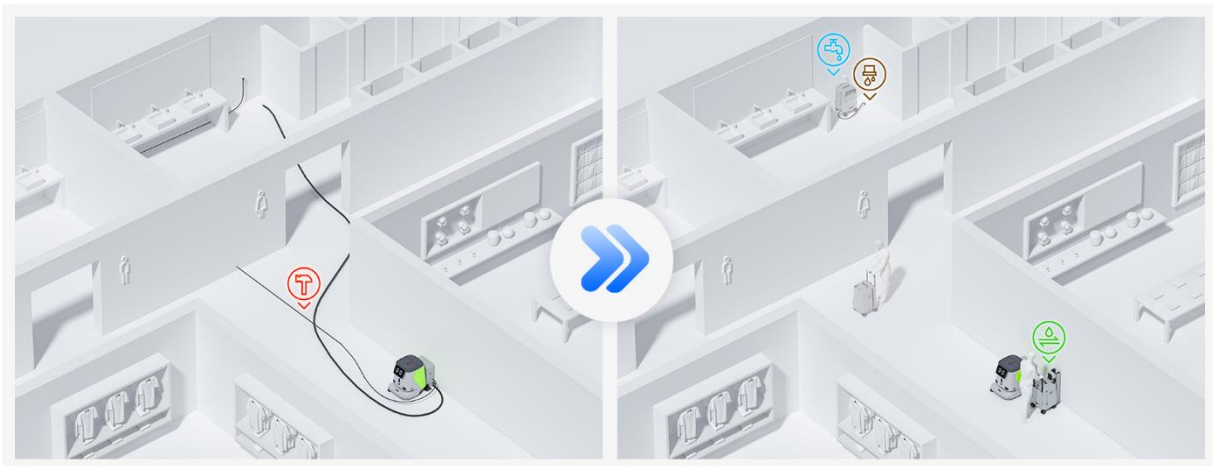
② 給排水設備がない



③ 給排水設備・電源はあるが幅が不足



■ 移動式水タンクの使用イメージ図解



移動式水タンクの主な特徴は次のとおりです。

● 施設の既存設備を改修することなく、置くだけで「CC1」が利用可能に

設置するだけで、「CC1」の給排水・充電が可能になるため、既存設備の改修工事が不要です。「CC1」導入にかかるコストを抑えることができます。

● タンク容量を2倍に拡大

30 リットルの清水タンクと汚水タンクが装備されており、「CC1」に2回の給排水を行うことができます。これにより、大半の施設での1日の清掃ニーズを満たすことができます。手動により水交換を行うことで、「CC1」は中断することなく24時間清掃作業を継続できます。

● 便利な水交換リマインド機能

タンク内の清水が不足している場合、または汚水が満杯の場合、モバイルアプリに通知が届きます。また、「CC1」のモニターにも通知が表示され、タンク内の水を交換するよう利用者に促します。高性能なモニタリング機能により、清掃の中断を防ぎます。

● 使いやすいデザイン

人間工学に基づいた伸縮式のハンドル、四輪ユニバーサル車輪を備えており、スムーズな移動や操作が可能です。自由に押し引きしたりすることができ、傾斜や段差にも対応できます。また、水交換の作業も効率良く短時間で行うことができます。



■ 移動式水タンクの製品概要

本体寸法	電気スタンド : 262(L)×230(W)×787mm(H) 10.32(L)×9.06(W)×30.98(H) in 水槽 : 480(L)×470(W)×740(H)mm 18.90(L)×18.50(W)×29.13(H)in
本体重量	電気スタンド : 8kg 水槽 : 20kg
水タンク容量	清水タンク 30L (CC1 本体のタンク容量の 2 倍) 汚水タンク 30L (CC1 本体のタンク容量の 2 倍)
作業環境	温度 : 0-40℃ 湿度 : ≤90%RH(40℃)
設置環境	温度 : -20-60℃ 湿度 : ≤90%RH(40℃)

■商業清掃ロボット「CC1」について

「PUDU CC1」は、1 台に 4 役付きのインテリジェント商用清掃ロボットです。スイープ、床洗浄、吸引、乾拭きの多様な機能を 1 台に集約しています。



- ・ 屋内の多様な材質・硬度の床に適合。
- ・ 清掃中に電力が低下しても、ロボットが清掃の進捗状況を記憶しているため、フル充電後に前回終了時のポジションから再開できる。
- ・ 専用のワークステーションにて自動給水排水、自動充電が可能。
- ・ マルチフュージョンセンサーの搭載により、どの角度で障害物に遭遇しても、すぐに停止して離れることが可能。
- ・ 各ユニットの作業状態を収集・要約し、清掃レポートを自動生成する。

本体寸法	663(L)×626(W)×667(H)mm
本体重量	75kg
スクラビング幅	50cm
スイーピング幅	40cm
水タンク容量	清水タンク 15L 汚水タンク 15L
持続時間	スクラブ 3-4 時間 スイープ+バキューム 4-5 時間 モップ 8 時間
充電時間	3 時間
清掃効率	700~1000m ² /h
騒音レベル	70dB 未満
走行速度	秒速 0.2-1.2m
タブレット	10.1 インチ
ナビゲーション方法	ビジョン & レーザー

<https://www.pudurobotics.com/jp/products/puduCC1>

■ Pudu Robotics について

Pudu Robotics は、商用サービスロボットの設計、研究開発、生産、販売の世界的メーカーであり、60 か国以上で約 80,000 台のロボットを出荷しています。当社のロボットは現在、レストラン、小売、接客業、ヘルスケア、エンターテインメント、製造など幅広い業界で使用されています。また、研究開発、製造、販売に重点を置いており、幅広いコア技術や約 1,000 件の認定特許を保有しています。2016 年に設立され、中国の深センに本社を置く当社の使命は、ロボットを使用して人間の生産と生活の効率を向上させることです。ビジネスの展開と最新情報の詳細については、PUDU の公式 [Facebook](#)、[YouTube](#)、[LinkedIn](#)、[X \(旧 Twitter\)](#)、[Instagram](#) をご確認ください。